

今月の表紙
生岡神社子供強飯式



11月25日(火)に七里の生岡神社で子供強飯式が行われました。地元の少年が山伏と強力に扮し、最初に山伏、後に強力が、強飯頂戴人の前に進み出て口上を述べました。最後に強力が「一粒でも残してはならん」と大声で責め、周囲の観客から大きな拍手が送られました。

また、この神事では、強飯頂戴人が竹馬を乗りまわしたり、山盛りの里芋を食べさせられたりと、4月に行われる輪王寺の厳肅な強飯式とは対照的に、とてもユーモラスな神事となっています。

今年、秋山遊歩さんが山伏を、福田和暉さんが強力を演じました。2人は、3年前にも同じ役でコンビを組んでおり、今回が2回目。「前は初めてで緊張しましたが、今回は落ち着いてできたと思います」と話してくれました。

会場では、七里児童育成会による豚汁なども配られ、見学に訪れた野口小学校の児童たちも大喜びでした。



12月5日(金)〜7日(日)、第3回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会が開催されました。

日光の選手を中心とした栃木県選抜は、予選リーグ、決勝トーナメント1回戦を勝ち進むも、準決勝で惜しくも敗戦。さらに、3位決定戦は、同点で迎えた終盤に続けて得点され、1対3で試合を終えました。ベンチに戻る選手たちからは涙も見られるなど、大変悔しい4位となりましたが、最後まであきらめない姿にスタンドから



全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会



は温かい拍手が送られました。なお、昨年の雪辱を果たした苦小牧選抜Aが優勝しました。

また、大会期間中、日光市冬季活性化ネットワークの皆さんによるおにぎりや豚汁のサービスがあり、選手や観戦に訪れた方の冷えた体を温めてくれました。このサービスには、環境に配慮した大会運営を目指す「日光杯チームE.C.O」の取り組みとして、土に返すことのできる材料で作られた容器が使われました。



12月6日(土)・7日(日)の2日間、今市宿市緑ひろばで日光観光物産市が開催されました。

会場のテントには、市内各地域の物産品がずらりと並び、温かいうどんや串焼きなども販売されていました。たくさんの方が会場を訪れ、ゆばや漬物、お菓子などの物産品を買っていました。なお、この催しは、今回が第1回目です。これから毎年開催する予定です。

日光観光物産市

12月7日(日)、わたらせ渓谷鐵道各駅イルミネーション事業が沿線各駅で始まり、2月15日(日)までの期間中、合計15万個のイルミネーションが冬の駅舎を彩ります。

この日は、原向駅で点灯式が行われました。イルミネーションが点灯されると、訪れた人たちは大きな歓声と拍手を送っていました。



わたらせ渓谷鐵道沿線各駅イルミネーション事業



11月23日(日・祝)、今市文化会館で平成20年度の市政・教育功労等表彰式が開催されました。

市政功労等表彰では、地方自治など、各分野で市政に功労のあつた10名の表彰と、市への寄付や奉仕活動などの善行表彰として3名・2団体への感謝状・表彰状の贈呈、国の各省大臣表彰を受賞された12名・1団体への賀状の贈呈が行われました。

さらに今年度は、北京で行われたオリンピック・パラリンピックに日本代表として出場し日光市の名を高めた、齋藤信治さん(男子バレーボール)、小森皆実さん・駒澤李佳さん(女子ホッケー)、金



模範生徒代表で表彰状を受け取る中田陽平さん(藤原中学校)



市民栄誉賞で花束を受け取る齋藤さん

田典子さん(女子シッティンングバレーボール)の4名に、市民栄誉賞が贈られました。

教育功労者等表彰においては、各種委員などで教育行政に功労のあつた8名・1団体の表彰と、国や県から教育功労などにより表彰を受けた方、およびスポーツ大会などにおいて優秀な成績を収められた方37名・12団体への賀状の贈呈、教育振興のための寄付をされた教育関係協力者1名への感謝状贈呈、また模範児童39名・模範生徒44名への表彰が行われました。

なお、表彰式の最後には、全受賞者を代表して文挾利子さん(東和町)があいさつをしました。



あいさつをする文挾さん

燃料電池自動車導入・水素ステーション設置

市では、平成18年度の日光水素エネルギー社会促進協議会の発足以来、各種事業を行ってきましたが、今回、燃料電池自動車を導入しました。この自動車は、水素を利用して発電して走り、排気ガスを一切出さない環境負荷の非常に少ないものです。

この燃料電池自動車の導入に際し、丸彦製菓(株)より土地の無償提供を受け、水素ステーションを設置しました。

12月1日(月)には、その開所式が行われました。



12月2日(火)の日光消防団通常点検では、服装点検や機械器具点検に続き、7月に行われた県の消防操法大会で3位に入賞した第8分団によるポンプ操法が行われました。その後、国道119号線で行われた分列行進では、堂々とした行進を披露し、沿道からはたくさん

今市、日光、藤原、足尾、栗山の各消防団の通常点検が、それぞれの地域で行われました。

12月2日(火)の日光消防団通常点検では、服装点検や機械器具点検に続き、7月に行われた県の消防操法大会で3位に入賞した第8分団によるポンプ操法が行われました。その後、国道119号線で行われた分列行進では、堂々とした行進を披露し、沿道からはたくさん



消防団通常点検

女性サポートセンターまつり



11月29日(土)・30日(日)、女性サポートセンターまつり2008が開かれました。会場となった女性サポートセンターと清滝体育館で、バランスボールやフラダンス、大正琴、遊印などの発表や体験、男女共同参画講演会などが行われ、多くの人が参加しました。

29日には、全日本司厨士協会栃木県本部によるワンコインチャリティランチが行われました。カレーライスが500円で提供され、来場者の方に大人気でした。



今市青年会議所月例会【10/15・今市】

（社）今市青年会議所は、「明るい豊かなまちづくり」を目的に活動を行っており、10月15日に月例会を開催しました。月例会のテーマは「経営は人・組織のトップは夢を語ろう」でした。

地元企業の元気回復や地域活性の一端を担うことを目的とし、互いに夢を発表し合い、企業間での連動や自社の目標を明確化しました。



文・写真：今市青年会議所

遊休農地で園児と交流【10/21・藤原】

藤原地域の棚田で、農地を守る活動に取り組む地元農家や藤原保育園の園児、地元住民など約60名が参加し、遊休農地を利用して菜の花の作付けを行いました。

秋晴れの下で交流を楽しみ、来春には棚田が菜の花で埋め尽くされることを願い、お花見や収穫などで再会することを約束しました。



文・写真：藤原自治会

「ぼかぼか」が開所しました【11/5・藤原】

市内で13番目となる、在宅介護支援施設「ぼかぼか」が、中三依にオープンしました。

この施設は、主に高齢者の集いの場として、また、合併後初となる生きがいづくりと介護予防を目的とした施設です。代表の山口洋子さんとスタッフ、ほかほかとアットホームな雰囲気です。



文・写真：厚生福祉課

秋の味覚満載の新そば祭【11/9・栗山】

川俣温泉運動広場で新そば祭を開催しました。紅葉も終わり肌寒い日でしたが、たくさんのお客さんが来場し秋の味覚を楽しんでいました。

会場では、手打ちそばや串焼き、ばんだい餅などを販売しました。また、地元婦人会の指導によるそば打ち体験やそばの早食い競争も行い、寒さも忘れて盛り上がりしました。



文・写真：湯西川・川俣・奥鬼怒温泉観光協会

救急救命講習会開催【11/10・足尾】

銅やまなみ館で、足尾南部地区自主防災会主催の救急救命講習会が開催されました。

当日は、日光消防署足尾分署職員のご指導により、人の多く集まる所に設置されているAED（自動体外式除細動器）の講習を受けました。参加者全員が実際にAEDを使用し、救急救命の方法を学びました。



文・写真：足尾総合支所総務課

自治公民館まつり開催【11/24・藤原】

鬼怒川温泉滝見通り自治公民館で、「心と和のふれあいを求めて」をテーマに、自治公民館まつりを開催しました。まつりでは、甘酒や豚汁、五目ごはんのサービスを行い、観光客の方たちも訪れ、大盛況でした。

高齢者の皆さんや婦人会、子ども育成会も参加し、カラオケや福引抽選会なども行いました。



文・写真：滝見通り自治会

地域のニュースを募集します!!

このコーナーでは、皆さんから記事・写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、郵便かEメールで送付するか、持参でご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼き・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れるものは不可とします。

あて先 〒321-1292 日光市今市本町1番地 日光市役所企画部秘書広報課 広報広聴係 Eメールアドレス hshokouhou@city.miko.lg.jp

hshokouhou@city.miko.lg.jp